

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



あさの校でいで、
ぼくはゆつくりとあ
るくかめと出会った。
かめはいきなりむ
きをかえて、花をさ
がすようにぐんぐん
すすむ。

ことばのいみをかんがえよう

ゆつくり

(あるくかめ)

いきなり

(むきをかえるかめ)



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ついにいけにつ
いて、かめは水を
のむと、うれしそ
うにわらう。ぼく
はそのすがたをみ
て、とてもげんき
になった。

ことばのいみをかんがえよう

ついに

(いけについた)

とても

(げんきになった)



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ときどき、や

ねの上でとぶ

ねこにあう。

日よう日にぼ

くはねこをさそうため
のえさをつくることにした。

ことばのいみをかんがえよう

ときどき

(ねこにあう)

ため

(ねこにえさをつくる)



ちいさくいっぱ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



えさのにおい

がひろがると、

ねこはすぐに

りてきて、えさ

をたべる。ねこはおなかがいっぱ
いになると、そのばでまるくなっ
てねた。

ことばのいみをかんがえよう

すぐに

(おりてきた)

なると

(おなかいっぱいに)



ちいさくいっぱ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



が、いきなり目のまえをとぶ。

としよしつで、
ぼくは本をよむ。
たのしく**む中**に
なっていたら、
おはなしにでて
くるあおいとり

ことばのいみをかんがえよう

む中

(になって本をよむ)



いきなり・

(目のまえをとぶ)



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



なっていた。ぼくはまわりをみわ
たし**ながら**ジュースをのむ。

ぼくはふしぎ
だなおもいな
がら、**どん**
ページをめくる。
本をよみお
わったときには、
とりはいなく

ことばのいみをかんがえよう

どんどん・

(ページをめくる)



ながら・

(ジュースをのむ)



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



あさの校でいで、
ぼくはゆっくりとあ
るかめと出会った。
かめはいきなりむ
きをかえて、花をさ
がすようにぐんぐん
すすむ。

ことばのいみをかんがえよう

ゆっくり

いきなり



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



ついにいけにつ
いて、かめは水を
のむと、うれしそ
うにわらう。ぼく
はそのすがたをみ
て、とてもげんき
になった。

ことばのいみをかんがえよう

つい

とても



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう



ときどき、や

ねの上でとぶ
ねにあらう。

日よう日にぼ

くはねこをさそうため
のえさを
つくることにした。

ことばのいみをかんがえよう

ときどき

(ねこにあらう)



ため

(ねこにえさをつくる)



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ
にち
なまえ

ぶんをよもう



えさのにおい

がひろがると、

ねこはすぐに
おりにきて、えさ

をたべる。ねこはおなかがいっぱ
いになると、そのばでまるくなっ
てねた。

ことばのいみをかんがえよう

すぐに

(おりてきた)



なると

(おなかいっぱいに)



ちいさくいっぽ。

ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



が、いきなり目のまえをとぶ。

としよしつで、
ぼくは本をよむ。
たのしく**む中**に
なっていたら、
おはなしにでて
くるあおいとり

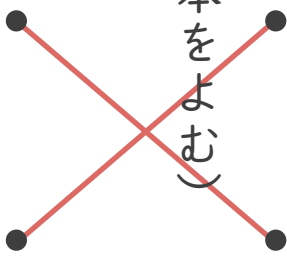
ことばのいみをかんがえよう

む中

(になって本をよむ)

いきなり

(目のまえをとぶ)



ちいさくいっぽ。



ことばのいみ

がつ

にち

なまえ

ぶんをよもう



なっていた。ぼくはまわりをみわ
たし**ながら**ジュースをのむ。

ぼくはふしぎ
だなおもいな
がら、**どん**
ページをめくる。
本をよみお
わったときには、
とりはいなく

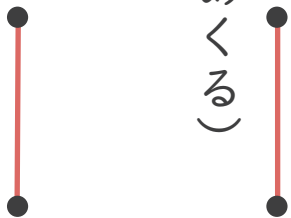
ことばのいみをかんがえよう

どんどん

(ページをめくる)

ながら

(ジュースをのむ)



ちいさくいっぽ。

